

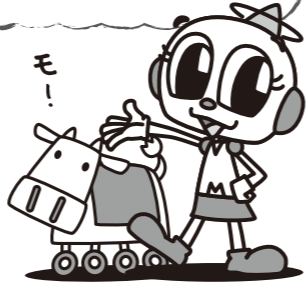
野菜も食べよう

おすすめ講座 Vol.1

松阪市の出前講座 を利用しています

松阪市の「出前講座」は、10人以上のグループからの申込みに対し、職員が講師として出向いて実施されます。この出前講座に個人でも気軽に参加できるよう、当センターが窓口となって参加者を募り、講座を開催しています。

参加無料



～野菜をおいしく食べて生活習慣病予防～

30代～40代の働き盛りの皆さん！
日頃の食生活で野菜不足を感じていませんか？

現在、若い世代ほど野菜の摂取量が不足しているといわれています。毎日野菜を美味しく食べるために、大切なポイントをレシピとともにお伝えします。健康管理にも気を配り、生活習慣病を予防しましょう。

※「松阪市健康づくり計画」では、重点目標の一つとして「野菜を食べよう！」を推進しています。

参加ご希望の方は事前にお申込みをお願いします

団体名(所属)、お名前、連絡先をお伝えください。
当センターのメール、お電話、FAXで受け付けます。

とき 2015年 **5月27日(水)**
19:00～20:00

ところ **松阪市市民活動センター**
松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F

定員 **15名程度** ※定員に満たない場合、開講を見送る可能性もございます。予めご了承ください。

センターからのお知らせ

◎センター休館のお知らせ ▶ **5月3日(日)～6日(水)**

※会議室のご予約は、通常の開館日をお願いします。



当センターは新たに生まれる市民活動団体に活用していただくため書籍リサイクル運動「書籍の森」を実施中です。あなたの本棚に眠るNPO関連の書籍を次の世代に引継いでください。

ちょこつと編集後記

2月に実施した「美化強化月間」。おかげさまで会議室利用後の自主的な清掃が、これまで以上に定着しました。忘れ物も明らかに減ったと感じます。また、窓口でのスタッフとの会話も増えました。今後も会議室利用後の清掃にご協力をよろしくお願いします。【S】



松阪発信！市民活動の情報紙 **アロマ** 次号は2015年6月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mailかFAXにて送付してください。次回の原稿締切は2015年5月31日(日)です。担当/澤

松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜～土曜日/10:00～22:00
松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL 0598-25-3801(予約専用) 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用	会議室	機材等
	大会議室……机10 椅子30 (610円) 小会議室1…机4 椅子12 (160円) 小会議室2…机6 椅子18 (210円) 小会議室3…机4 椅子12 (160円) 料金は1時間。大小会議室の組み合わせ可。外会議室……机8 椅子24 (410円)	印刷機(紙持込) / コピー機 マイク / プロジェクター 他 会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。 利用申込 申請書類は窓口でご記入いただくかお電話にて予約後、ご提出ください。

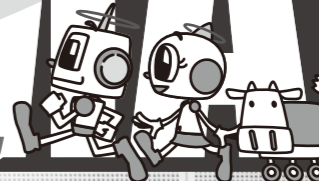
▼ 松阪市市民活動センターホームページ
<http://www.katsudou.com>

▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室予約の確認など)
<http://matsusaka.genki365.jp>



AROMA

A Resident Of Matsusaka Activity



TEL 0598-25-3801 (予約専用)
0598-26-0108
FAX 0598-25-3803
E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

～アロマ～ No.58

ちよつと気になる
編集者 “E” の **団体** 今号は…
松阪アレルギーっ子の会 まつぼっくりさんです

体 を守ろうとする免疫機能が過剰に反応して起こるアレルギー。その原因となるアレルゲンは多種多様で、通常は無害な物質も多く含まれる。中でも食物アレルギーの場合、一般には問題のない物がアレルゲンとなる場合がほとんどで、周囲の理解が得にくいのも障壁のひとつだ。そのため、アレルギー患者にとっては集団生活などで提供される食べ物にも注意が必要となる。阪神大震災では「アレルギーで救援物資の食料を食べられない子がいた」という問題は、後の防災の教訓にもなっている。

松 阪市内の中学校では2004年から学校給食センターによる一斉配食が開始された。「ちょうどアレルギーを持つ息子が中学校へ入学する時期で、小学校のときのような個別対応が難しくなるのではないかと不安になったんです」と代表、藤田麻美(ふじた・まみ)さん。他にも、この地域で起こりうる大規模地震の際の備蓄食品に対しても不安を感じていた。そこで同じ思いを抱く母親らの有志と共に「松阪アレルギーっ子の会まつぼっくり」を設立。当事者の立場から松阪市に対して、学校給食センターのアレルギー患者への対応、防災用の備蓄食品のアレルギー対応などの要望を訴えた。



代表の藤田さん

スポンサーの金見さん

花 粉症などと同じように、アレルギーの子どものいることは「ふつう」のこととして捉えてほしい」と藤田さん。自身の子どもが小さいうちから、アレルギーの子を持つ親子同士で集まり、情報交換や悩みを共有するなどして交流を深めてきた。子どもが成長した現在は、一般人へのアレルギーに対する理解、啓発活動に力を入れている。毎年秋に行われる松阪市の防災訓練には「認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク」とともにブース出展し、アレルギーの現状をパネルや対面で伝えている。本やインターネットなどで情報があふれる時代だからこそ、同じ地域で暮らす当事者に直接相談でき、経験談が聞けるのは貴重な機会だ。身近にアレルギーの子どものいるお母さん、アレルギーについて理解を深めたい方などは気軽に問い合わせてみてほしい。



松阪市の防災訓練での出展ブースの様子

ア レルギーを持つ子どもが増え、教職員や保護者らの意識が高まってきた時代の追い風もあり、学校給食センターにはアレルギー対応の調理室が設置された。2010年には市として全国に先駆けて、アレルギー患者を支援するNPOと災害協定を締結。防災用の備蓄食品は、アレルギーを引き起こす素材25品目を使用しないご飯やカレー、粉ミルクとなった。他にも、シーツや肌着などはダニを寄せ付けにくい物が供給されるようになったそうだ。

保育所、幼稚園 学校の先生などにおすすめ!

全国各地のアレルギーの子をもつ親の団体を束ねる「認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク」が、食物アレルギーを体系的に学ぶ「アレルギー大学」を6月より開講します。詳細はお問い合わせください。

TEL 0598-21-9305 (藤田さん)

松阪アレルギーっ子の会
まつぼっくりから
情報提供です。



継続して情報募集中です

アンテナ掲示板強化月間

アンテナ掲示板って何?

情報の「発信者」と「受信者」をつなぐ「中継アンテナの役割」を果たす掲示板です。市民活動にまつわる情報を利用者同士で直接やり取りできます。

『探します・募集します』
『あります・やります』

この情報を発信しよう

やりとりが成立したら

こんな情報が欲しかった

情報発信者に
 お願いがあります!
 やりとり成立の報告として、当センター宛に1枚の写真と簡単なコメントをお送りください。

◆発信者◆◆◆◆◆受信者◆
 情報の発信には大きく分けて「提供」と、「募集」の2種類があります。用途に合わせて用紙をお選びください。
 掲示板を見て、様々な情報を入力できます。ご希望の情報発信者に直接連絡を取ることが可能です。

アンテナ掲示板強化月間はしばらく継続します。また、強化月間終了後も、ご利用いただく皆さまからの情報は随時募集します。ホットな情報をお待ちしています。

センター運営を見届けていただきます

平成27年度 松阪市市民活動センター運営委員のご紹介

今年度、1年間、当センターの運営にアドバイスをいただく松阪市市民活動センター運営委員の皆さまをご紹介します。センター運営委員会は、自主参画に賛同していただいた当センターの登録団体と、市の担当所轄職員を含む15名以内で構成されます。

(登録番号順).....

松阪市自治会連合会	山本 勝之さん
松阪市商店街連合会	宮村 元之さん
嬉野生活ネットピア	鈴木 博さん
そよかぜ会	角 喜久子さん
松阪南勢テニス協会	松田 佳浩さん
伊勢平氏研究会	倉田 正義さん
松阪手づくり甲冑愛好会	長野 操さん
ハーモニカ愛好会	森 年秋さん
日本赤十字社三重支部 松阪地域奉仕団	松田 貴さん
NPO法人 三重スポーツサポートアカデミー	前川雄一郎さん
一般社団法人 i-oh-j	良雪 雅さん
松阪市 経営企画部 地域づくり応援室(室長)	伊藤 由里さん

委員の皆様にはセンター運営に関する重要事項(※1)の承認やアドバイスをいただきます。1年間よろしくお願いたします。

- ※1 センター運営に関する重要事項とは…
- ①利用料金
 - ②開館時間
 - ③休館日
 - ④団体の登録 及び 取消し等



市民活動団体のためのサイトです

松阪市市民活動情報サイトがリニューアルしました

当センターのブログやFacebook等ですでお知らせしておりますが、松阪市市民活動情報サイトがリニューアルいたしました。リニューアルに伴い、アドレスが変更されました。お手数ですがブックマークの再登録をお願いします。



新アドレス ▶ <http://matsusaka.genki365.jp>

〈その他の主な変更点〉

- ・全体的に“見やすさ”を優先し、すっきりとしたデザインに変更しました。
- ・サイト上部にタブを配置し、主要な項目にアクセスしやすくなりました。
- ・「会議室予約申請書」のダウンロードページ(リンク)を配置しました。

〈今後の予定〉

- ・センター登録団体が情報発信に活用いただける専用ページを準備します。
- ・専用ページを活用していただくための情報発信勉強会(仮)を実施する予定です。詳細は決定次第ブログ、Facebook等でお知らせいたします。

災害時こそ冷静な行動を

地域の防災訓練に参加しました

3月10日(火)、当センターの入るカリヨンプラザを中心とした、この地域の合同防災訓練に参加しました。

地震後の津波を想定した避難訓練

車イスの人や負傷者がいる場合も想定して訓練しました。車イスと負傷者には介助者が付き、車イスはロープで引きながら、負傷者は2名で担いで立体駐車場を歩いて屋上まで避難しました。避難時間は車イスが7分、負傷者を担いで避難した場合は10分でした。この訓練のおかげで災害時の心がまえが出来ました。

地震後の火災を未然に防ぐために

この日は明治26年の松阪大火の時と同じ、北北西から風速20m程の風が吹いていました。地震による停電後、再通電時に出火する可能性があります。避難前にブレーカーを落とすことで出火を未然に防げるそうです。災害時の協力体制を意識しつつ、センターでは今後もこうした訓練に積極的に参加します。



垣根を越えた情報交換

NPOお気軽サロンを開催しました

3月11日(水)、NPOお気軽サロンを開催しました。これまでのNPOお気軽サロンは夜に開催してききましたが、昼間にしか参加できない層にも情報交換の場を提供するために、今回は13時からスタートしました。この日はNPOだけでなく、行政、住民協議会に属する人の参加もあり、自己紹介、日頃の活動報告、活動での悩みや今後の展望などについて情報交換しました。この取り組みは、NPO関係者だけでなく、自治会、行政、企業といった「主体の垣根を越えて情報交換ができる場にしたい」との思いで実施しています。今後も参加者のバランスと話しやすい環境を整えて、小規模で実施する予定です。次回のNPOお気軽サロン開催日はブログ、Facebookなどで告知します。まずは気軽に参加してみてくださいね。

